

腎臓内科

1. 概要

当科の主な診療領域は、腎炎・ネフローゼ症候群・腎不全（腎後性腎不全は除く）等の内科的腎臓病の他に、透析を含む血液浄化である。尿路結石・腫瘍・感染症は、取り扱っていない。また、透析患者のシャントトラブルも扱っていない。

当院は東三河地域の基幹病院であるが、その中で常勤医師数からして最も小さな科の一つであるものの、多種多様な病態の診療に携わっている。

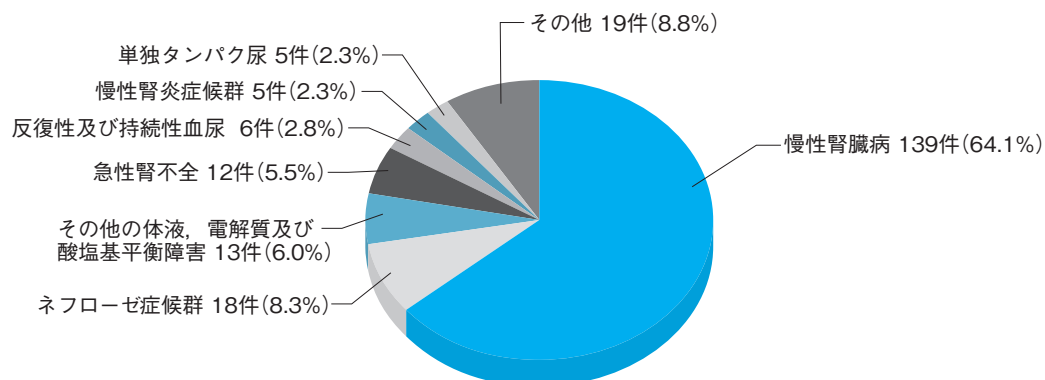
急性腎不全（AKI）をはじめとする重症患者の血液浄化の依頼やコンサルトは多く、院内他科からの紹介患者数は県下有数であると自負している。これらには、臨床工学士（ME）や看護師の協力により、血漿交換・免疫吸着・持続的血液ろ過透析（CHDF）等を病態にあわせて施行している。腎炎やネフローゼ症候群には、名古屋大学腎臓内科の御支援の下、積極的に腎生検を行い、診断・治療に役立てている。さらに、維持透析患者の合併症や保存期の慢性腎不全（CKD）患者の治療にも関わっている。

また、末期腎不全に対しては、スタッフ不足から新規の通院透析患者は受け入れられないものの、移植外科と連携して腎移植に対応している。

（部長 山川 大志）

2. 新規登録疾患

総数：217件



疾患名	主となるICD10病名	件数(件)	ICD10
慢性腎臓病	慢性腎臓病, 詳細不明	106	N189
	慢性腎臓病, ステージ5	21	N185
ネフローゼ症候群	ネフローゼ症候群, 詳細不明	18	N049
その他の体液,電解質及び酸塩基平衡障害	低浸透圧及び低ナトリウム血症	8	E871
急性腎不全	その他の急性腎不全	6	N178
反復性及び持続性血尿	反復性及び持続性血尿, その他	5	N028
慢性腎炎症候群	慢性腎炎症候群, 詳細不明	3	N039
	慢性腎炎症候群, 軽微糸球体変化	2	N030
単独タンパク尿	単独タンパク尿	5	R80

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	10,348人	年間外来新患者数	417人
年間入院患者数	6,036人	年間入院新患者数	474人

(2) 科指定5疾患

	疾患名	件数(件)		疾患名	件数(件)
1	慢性腎不全	279	4	IgA 腎症	16
2	ネフローゼ症候群	110	5	急速進行性糸球体腎炎	16
3	急性腎不全	89		計	510

学会発表（医局）

<腎臓内科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	シャント肢側の橈骨遠位端骨折でシャント閉塞を併発し再建方法に苦慮した一例	筆頭演者	神谷 文隆	第64回日本透析医学会学術集会・総会	横浜市	2019/6/30	
2	IgA腎症を合併した成人発症still病の一例	筆頭演者	杉野 希	第49回日本腎臓学会西部学術大会	高知市	2019/10/18	S

座長・司会（医局）

<腎臓内科>

No.	座長・司会	演題名	座長名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	総合座長	特別講演 CKD合併心不全の体液管理 他	山川 大志	第1回東三河腎疾患セミナー	豊橋市	2019/2/7	